

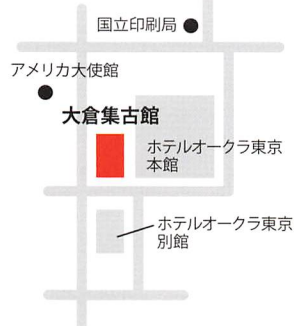
日本刀

— 悠久の美をみつめて —

第三回 新作日本刀 研磨外装 刀職技術展覧会

2012年
6月9日(土)
～7月22日(日)

主 催 公益財団法人日本刀文化振興協会
大倉集古館
助 成 日本財団
後 援 経済産業省 文化庁
協 力 全日本刀匠会 (株)ホテルオークラ東京
大成建設(株) 特種東海製紙(株)
休 館 日 月曜日(7月16日は開館)
開館時間 10:00～16:30 (入館は16:00 まで)
料 金 一般 800 円
大学・高校生・65 歳以上 500 円 中学生以下無料
土・日曜は高校生以下の生徒と引率の両親・
教師無料
20 名様以上の団体は100 円引
障がい者並びに付き添い1名は無料



公益財団法人大倉文化財団
大倉集古館
OKURA MUSEUM OF ART
〒105-0001
東京都港区虎ノ門 2-10-3
電話 03-3583-0781
<http://www.shukokan.org>

アクセス
東京メトロ
南北線 六本木一丁目駅より 5 分
日比谷線 神谷町駅より 7 分
銀座線・南北線 溜池山王駅より 8 分
銀座線 虎ノ門駅より 10 分

この展覧会は本年で第三回目をむかえる公益財団法人日本刀文化振興協会との共催展覧会です。日本刀文化について多くの方々に理解を深めてもらう事を主軸とすると同時に、その伝統技術の継承を担う現代刀職者を支援することも大きな目的としております。

公募作品コンクールにおいて行われた、厳正な審査の結果を基に「作刀」「研磨」「外装」各部門の受賞作品を中心に展示いたします。なお期間中会場では、刀職者が会場説明者として待機し、日本刀の製作工程や研磨、外装についてそれぞれの専門分野の立場から説明を行いますので、来館者と日本刀文化を結ぶ役割も期待されます。

第三回 新作日本刀 研磨 外装 刀職技術展覧会

二〇一二年六月九日(土)
〜七月二十二日(日)

展示内容

作刀 研磨の部 外装の部
(刀装具・白銀・白鞘・拵下地・柄巻・鞘塗・拵)
協力出品

「太刀」 備前友成 平安時代
「短刀」 作者不詳 銘 左



休館日 月曜日(7月16日は開館)

開館時間 10:00-16:30 (入館は16:00まで)

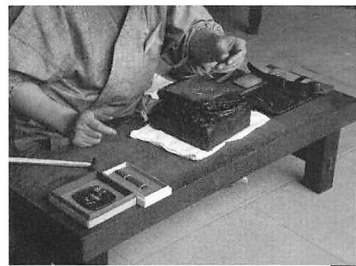
料金

一般	大学・高校生 65歳以上	中学生以下
800円	500円	無料

※土・日曜は高校生以下の生徒・児童と引率の両親・教師無料

※20名様以上の団体は100円引

※障がい者並びに付き添い1名は無料



ギャラリートークとイベントのお知らせ

いずれも14時〜

※入館券が必要になります

※解説者および演者は変更場合があります

- ① 6月17日(日) 作刀・吉原國家 / 研磨・森井鐵太郎
② 6月23日(土) 作刀・川崎晶平 / 外装・宮島 宏
③ 7月1日(日) 作刀・大野義光 / 研磨・小野敬博
④ 7月7日(土) 作刀・宮入小左衛門行平 / 外装・高山一之
実演① 7月14日(土) 研磨・阿部一紀 / 鞘・剣持直利
/ 白銀・宮島 宏 / 柄巻・岡部久男
実演② 7月15日(日) 研磨・渡部恒継 / 鞘・森井敦央
/ 白銀・宮下武 / 彫金・泉 公士郎

主催 公益財団法人日本刀文化振興協会 大倉集古館
助成 日本財団 後援 経済産業省 文化庁
協力 全日本刀匠会 (株)ホテルオークラ東京 大成建設(株) 特種東海製紙(株)

■公益財団法人日本刀文化振興協会
〒115-0044 東京都北区赤羽南2-4-7
鷹匠/ハイツ301号 電話 03-5249-4440
<http://www.nbsk-jp.org/>

■公益財団法人大倉文化財団 大倉集古館
OKURA MUSEUM OF ART
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-3
電話 03-3583-0781 <http://www.shukokan.org>

■セット鑑賞券のご案内 喫茶券 1,800円 / 食事券 3,300円

■次回展示のお知らせ

特別企画展「国宝 古今和歌集序と日本の書」8月4日(土)〜9月30日(日)
「古今和歌集序」(国宝)を修理後初めて展示いたします。
ほかに、東京国立博物館蔵の「元暦校本万葉集 巻十二」(国宝)をはじめ、写経、江戸の和様・唐様など、日本の書の世界を展覧いたします。

大倉集古館

OKURA MUSEUM of ART



日本財団
The Nippon Foundation

助成事業

アクセス 東京メトロ 南北線 六本木一丁目駅より5分 日比谷線 神谷町駅より7分
銀座線 南北線 溜池山王駅より8分 銀座線 虎ノ門駅より10分

